

「メキシコ市場への販路開拓セミナー」 開催要領

1 目的

宮城県では、県産水産物の禁輸措置を継続している中国や韓国、香港に替わる新たな海外市場として、市場開放度が高く、親日で日本食の人気・需要も大きい現状にありながら、未だ日本産食品の輸入量が少ないメキシコを新規有望市場に位置付け、県産食品の販路開拓に取り組むこととしている。

本セミナーでは、県内事業者や関係者が、メキシコにおける日本産食品のニーズや、輸出入に当たって必要な知識を習得することにより、県産食品のメキシコへの輸出拡大が図られることを目的とする。

2 日時 令和6年7月26日（金） 午前11時から午後12時30分まで

3 場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 5階 ホール5B
（仙台市青葉区花京院 1-2-15 ソララプラザ5階）
※オンライン参加も可（Zoomによる同時配信を実施）

4 主催 宮城県
国分東北株式会社
宮城県食品輸出促進協議会

5 内容

(1) 開会・開会あいさつ

宮城県経済商工観光部 国際ビジネス推進室長 鈴木 清英

(2) 講演1 「メキシコ市場における日本産食品のニーズについて」

Comercial Toyo SA De Cv 日本商品担当バイヤー 鎌田 智子氏

(3) 講演2 「メキシコへの食品輸出に取り組む際の手順と留意点について」

国分グループ本社株式会社 海外統括部 貿易事業部 加藤 竜太氏

(4) 情報提供1 「令和6年度メキシコ事業について」

独立行政法人日本貿易振興機構 仙台貿易情報センター（ジェトロ仙台）
係長 村井 雛子氏

(5) 情報提供2 「商品データベース稼働に伴う Japan Street への登録について」

宮城県経済商工観光部国際ビジネス推進室（宮城県食品輸出促進協議会事務局）
国際ビジネス推進コーディネーター 西條 信彦

(6) 質疑応答・情報交換

(7) 閉会あいさつ・閉会

国分東北株式会社 執行役員 山田 直喜

6 参集範囲

県内食品製造事業者、宮城県食品輸出促進協議会員、関係機関（ジェトロ仙台、（一社）東北経済連合会、県内農業協同組合及び漁業協同組合、東北農政局、宮城県庁関係部署）等

7 参加申込み

令和6年7月19日（金）までに、別紙参加申込書により、事務局（国分東北株式会社マーケティング部地域共創課）宛てメール又はFAXで申し込み願います。

オンラインでの参加者には、後日セミナーのURLを送付しますので、参加申込書にメールアドレスを記載してください。

8 問合せ先

国分東北株式会社 マーケティング部 地域共創課 担当（事務局）：千葉

TEL：022-742-2425 FAX：022-298-1832

E-mail：n21-kyousouka@kpost.kokubu.co.jp